

経営比較分析表（令和元年度決算）

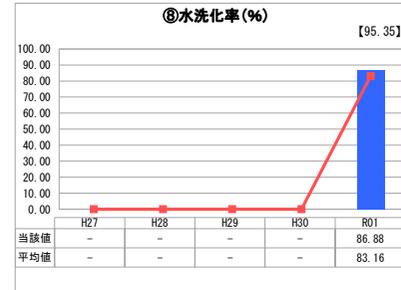
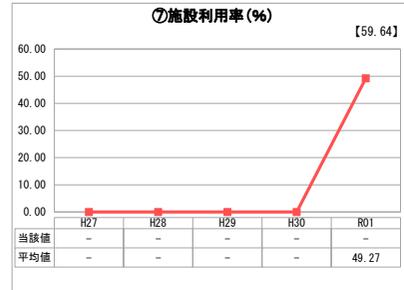
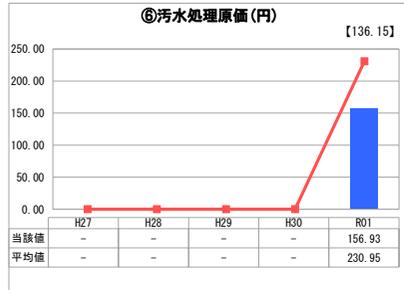
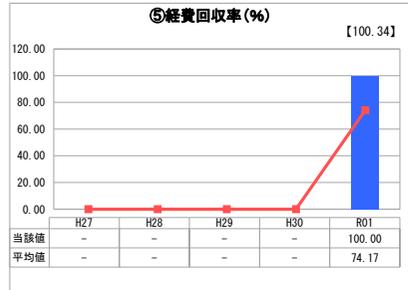
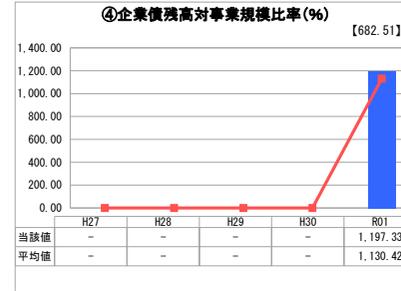
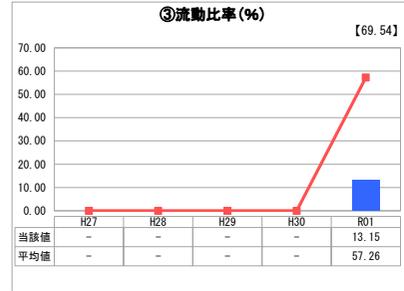
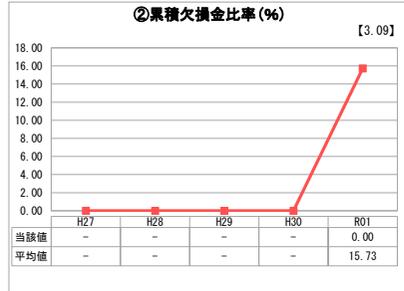
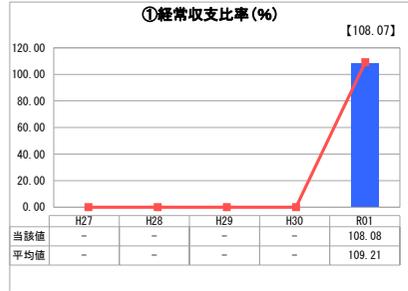
岐阜県 八百津町

業務名	業種名	事業名	類似団体区分	管理者の情報
法適用	下水道事業	公共下水道	Cd2	非設置
資金不足比率(%)	自己資本構成比率(%)	普及率(%)	有収率(%)	1か月20m ³ 当たり家庭料金(円)
-	67.62	77.16	84.65	3,190

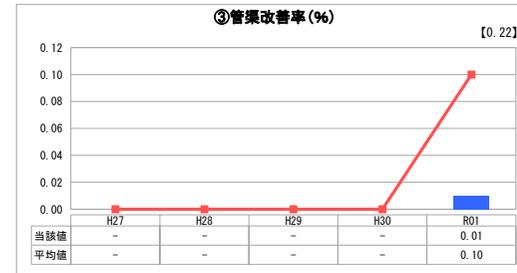
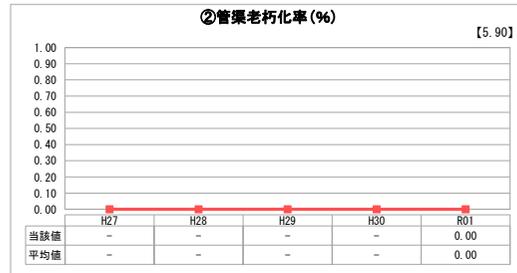
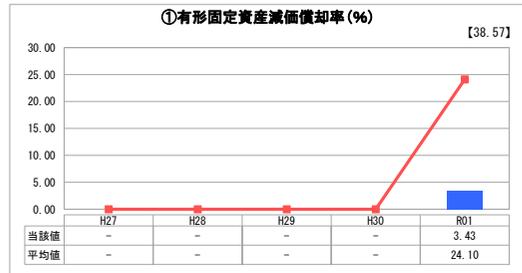
人口(人)	面積(km ²)	人口密度(人/km ²)
10,889	128.79	84.55
処理区域内人口(人)	処理区域面積(km ²)	処理区域内人口密度(人/km ²)
8,344	3.88	2,150.52

グラフ凡例	
■	当該団体値（当該値）
—	類似団体平均値（平均値）
【	令和元年度全国平均

1. 経営の健全性・効率性



2. 老朽化の状況



分析欄

1. 経営の健全性・効率性について

下水道事業において、平成30年度まで、特別会計にて運営していましたが、公営企業法における法適用化を行い、安定した経営を進めていくこととなりました。令和元年度は法適用となった初年度です。そのため、グラフは今年度のみ示されています。①の経常収支比率について、全国平均比率及び類似団体平均値とほぼ同率ですが、収入の一部を一般会計からの繰入金で補っており厳しい状況が続くと思われる。経費回収率においては、類似団体平均値を上回っていますが、これは法適用初年度の打ち切り決算により一部の支払が今回の比較分析表に反映されていないことが原因であり今年度以降の経費回収率は低くなると思われます。

2. 老朽化の状況について

平成9年度より供用開始し、管渠については、定期的に清掃や補修を実施しているため、直に修繕が必要ではありませんが、マンホールポンプ等の機械設備については、老朽化が進んでおり修繕、更新事業を実施しています。

全体総括

下水道事業会計において、公営企業法の法適用とし、安定的な経営運営を行っておりますが、町からの繰入金を補填し運営しております。法適用としたことから一層のきめ細やかな経営運営をし、今後の下水道事業を進めてまいります。

※ 「経常収支比率」、「累積欠損金比率」、「流動比率」、「有形固定資産減価償却率」及び「管渠老朽化率」については、法非適用企業では算出できないため、法適用企業のみ類似団体平均値及び全国平均を算出しています。